



2025 - 26年度  
会長 青山 圭一  
幹事 島田 修

会長あいさつ

青山 圭一 会長



今日は恒例の職業奉仕表彰ということで辻さんと黒部さんにお越しいただき感謝している。魚津西RCとの合併問題も少しずつ前に進んでいる。

出席報告

3454回 13名 72.22%  
3452回 メークアップなし  
3452回 72.22%

ニコボックス報告

- 青山圭一さん 黒部順子さん、辻悟さん、本日は職業奉仕表彰おめでとうございます。今後ともよろしくお願いたします。
- 辻 浩さん 当社（息子）が職業表彰いただきまして。
- 西村敏信さん 本年もよろしくお願いたします。

合併問題についての共有事項 川岸芳雄さん

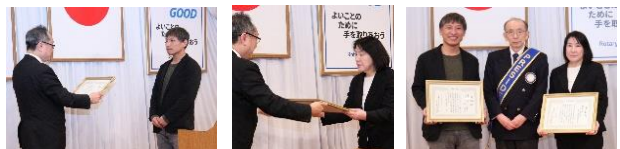
2017年のガバナー指名時にクラブ内での合意形成や親クラブへの報告が不十分だったため、第2610地区や第1グループに多大な迷惑をかけた。当時、各クラブへ直接お詫び行脚をしたが、ガバナー補佐就任時にもなかなか理解を得られなかった経験がある。手順を踏み外すと深刻な事態を招く。今回の合併においては、西RCの親クラブである魚津RCが主導権を握り、着実に進めるべきである。他クラブから合併についてと聞かれることもあり、西RC側が先行して情報提供を行っている可能性が高い。

西RCからの提案は①2028年5月に西RC創立60周年事業を行い、そこで合併を発表する案。②2027年度に合併し、新体制で60周年を迎える案。

60周年式典は西RCが自主的に行えばよいが、合併の発表はあくまで魚津RCが行うべき。合併発表はガバナー、ガバナー補佐、近隣クラブの役員が集まるIMが最適。一堂に会する場で合意を表明することで、事前の根回しや報告のタイミングを逸することなく、組織としての筋を通すことができる。結婚に例えるなら、当事者だけでなく、魚津RCの親クラブである富山RCの許可も不可欠。理解なしに進めれば、再び第2610地区から批判を浴びるリスクがある。

職業奉仕表彰

本年度の職業奉仕表彰は、工房ヤマセン辻佛壇のつじ悟さんと魚津市日本語教室代表の黒部順子さんに贈られた。辻さんは魚津の伝統工芸、魚津漆器を守り続け、国内外の幅広い世代に向けた普及活動を行っていること。黒部さんは長年養護教諭として勤めた後に、日本語教育に精力的に取り組み多文化共生社会の実現に大きく貢献していることが評価された。



辻 悟さん

独学で習得した漆器技術の魅力を伝えるため、8年にわたり幅広い世代へ指導を行ってきました。地元の学校や大学、建築家との連携に加え、国内外で体験活動を展開しています。伝統工芸の担い手減少に危機感を抱く中、若い世代が未来の担い手となるよう、実体験を通じた楽しさの伝承を重視しています。大人が模範となり地域文化を守る責任を胸に、今後も漆器技術の継承と発展に全力を尽くし、地域文化の豊かさを次世代へ繋いでいきます。



黒部順子さん

富山県の公立小中学校で養護教諭として、思春期の子どもや不登校生徒、保護者の支援に携わり、定年後は日本語教師として国内外の外国人に日本語を教えています。宮城県から富山へ移住した自身の経験に加え、東日本大震災の支援や子育てを通じて「支え合うこと」の大切さを学びました。外国人への支援では、敬意と寛容、好奇心をもって互いの違いを理解することが重要と感じています。今回の受賞は仲間や支援を受けた皆様と共にいただいたものです。これからも教育と支援に尽力してまいります。



よいことのために  
手を取りあおう



Rotary  
Club of Uozu



2025 - 26年度  
会長 青山 圭一  
幹事 島田 修

会長あいさつ 青山 圭一 会長



きのう4日は立春だった。今日はそれにふさわしい快晴だ。3日は節分ということで豆まきと恵方巻などを楽しまれた方も多かったのではないかと。今日は朝日ロータリークラブから高林会長はじめ5人の方に

来ていただいた。後ほど朝日RCの創立60周年記念式典のPRをしてもらおう。魚津RCは親クラブになるので全面的に応援させてもらおう。4月11日の記念式典には魚津RCとしてなるべく多くの会員の参加をお願いしたい。

ゲストビジター

朝日RC創立60周年記念式典・祝賀会キャラバン



左から高島亮様、前田隆一様、竹林悟会長、大井光男幹事、佐渡栄寿様



22-23年度ガバナー補佐の川岸さんが23-24年度ガバナー補佐の佐渡さんにサプライズで写真をプレゼント

今日2月5日が当クラブの設立記念日。魚津RCの承認をもらって正クラブとなって60周年を迎える。4月11日に記念式典を行い、富山県副知事の佐藤一絵さんの講演会を開く。演題は「10年後、そしてその先の朝日町、富山県に期待すること」。話の中に新川にも触れてもらい、第一グループがロータリーとして今後、地域のために何が出来るかについて話をしてもらうように依頼している。みなさんもぜひ参加して欲しい。

Happy Birthday



吉森勝代さん

毎日がすごく幸せです。なぜかと考えた時に家族がすごく良く私にしてくれる。それをかみしめて生活しています。笑って過ごせるよう大事に生活していきたいです。

出席報告

3455回 14名 77.77%  
3453回 メークアップ吉森さん  
3453回 72.22%→77.77%

会員卓話

澤崎 豊さん



2月8日は衆議院議員選挙の投票日。魚津市では期日前投票が全然伸びなかったが、投票券がようやく届くようになって増えてきました。最終的な投票率は50%を超えようと思います。

政治への関心の高まりを肌で感じています。今回の解散は、まさに「失われた30年」を乗り越え、日本が再び力強く豊かな国として歩み出すための大きな分岐点です。物価高騰への対策や社会保障の財源論、さらには私たちの生活基盤を支える「エッセンシャルワーカー」の深刻な不足など、解決すべき課題は山積しています。DX(デジタルトランスフォーメーション)等の技術革新も重要ですが、地域の維持と未来への希望のために、政治がいかに実効性のある道筋を描けるかが今、厳しく問われています。

しかし、いかに時代が激動し、システムが効率化されようとも、その根底にあるべきは「人と人の心の通い合い」であると私は確信しています。私事ですが、2カ月にわたり痛風の苦しみにあった際、当クラブの仲間である青山先生から、診察のみならず翌朝に案じるお電話をいただきました。医師として、そして一人の友人として寄り添っていただいたその「仁」の心に、私は深い感銘と喜びを覚えました。

AIが答えを出す時代だからこそ、ロータリーが60年の歴史の中で培ってきた「顔の見える信頼関係」こそが、何物にも代えがたい財産です。これからも皆様との尊いご縁を大切に育み、互いに支え合いながら、地域社会の発展に寄与していく決意です。

ニコボックス報告

朝日RC様 本日はよろしくお願ひします。  
青山圭一さん 朝日RCの皆様、本日はキャラバンご苦労様です。  
川岸芳雄さん 朝日RC創立60周年式典には参加させていただきます。